

こども食育新聞

だいごう
第12号



平成 29 年 3 月 新潟市食育・花育センター 発行

チューリップが芽を出したよ！まだ少し寒いけれど、お日様が出て晴れた日は、ぽかぽか春のような暖かさだ。冬の間眠っていた動物たちも、そろそろ活動の準備を始めたよ。春ってなんだかわくわくするね！

第12号のテーマは「災害に備えよう！災害の時の食事」です。災害が起きたら毎日の食事はどうなるの？この機会にみんなで考えてみよう。

もし、大きな地震が起きたら



もし、今、大きな地震が起きたら、みんなはどうする？

日本はとっても地震が多い国なんだ。世界の国々と比べると、日本で発生する地震の数は驚くほど多い。

学校では、地震が発生したことを想定して、避難訓練をするよね。地震はとつ然起こるから、自分の命を守るためにも、地震が起きた時取るべき行動を知っておくことはとても重要なんだよ。



地震や津波などの災害が起きると、電気、ガス、水道は使えなくなる場合がほとんどだ。電気が使えなければ夜は真っ暗。ガスが止まれば台所で火が使えないし、お風呂も沸かすことができない。水道が止まれば水が飲めないし、トイレも使えないよ！

それだけじゃない。災害が起きてすぐは、もちろんお店もやっていないから、食べ物や水、生活に必要なものを手に入れることができなくなる。どうしよう！大変だ！





3



...

ほかほか



...